

# TONNEYAMA



大阪府立刀根山高等学校 〒560-0045 豊中市刀根山6-9-1 TEL:06-6843-3781 FAX:06-6843-1716 H30-No.12

## 講演「コケの不思議 その多様性と美」 & 観察実習

「刀根山・里山活用プロジェクト」高大連携講座の一環で2回目となる「コケの講演会 & 観察実習」を11月7日（水）に行いました。今回も兵庫県立大学准教授 秋山 弘之先生（兵庫県立人と自然の博物館研究員）をお招きし、講演と校内と周辺でコケの観察を行いました。

生徒・保護者・近隣住民・教職員24名が参加し、「コケの不思議 その多様性と美」というテーマで講演、その後ルーペを使い校内外でコケの観察実習を行いました。



### 【参加者の感想】 <生徒>

・苔についてほとんど知らなかったもので、知る良い機会になった。苔は他の植物と違い、1枚のフィルムのようなものでできおり、半透明で表面から水を吸収するなど驚いた。また、実際に見てみて、霧を吹きかけると緑色になったり、身近にある苔をこうして見るのは新鮮だった。

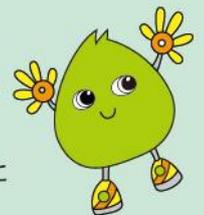
・少し歩いただけで沢山のコケがあっぴびっくりしました。講演では知らないことを多く学べて良かったです。水をあげた時の変化が凄く面白かったです。ありがとうございました。

・ふだん歩いているところに、こんなにたくさんの種類のコケなどの植物があることに驚いた。初めて聞く名前ばかりで勉強になった。コケボール(?)がかわいいなと思った。

実習ではいろいろなコケを実際に見ることができ、充実していました。いつかコケを育ててみたいと思いました。

・生物エコ部のメンバーにはコケに詳しい人がいないので、初めて知ることばかりの講演でした。コケはその多様性もさることながら、繁殖に精子を使うと知り、驚きました。また、吸水性が非常に強いという点も、普通の植物とはまた違った特性があって興味深く、昨日までどれも同じようなものに見えなかったコケも、今回の講演をうけて、もっとよく調べてみたいと思いました。

・今回は2回目なので、ある程度理解はありより興味が湧きました。もっと種類が知れたらおもしろいと思った。



### 「刀根山・里山活用プロジェクト～人を育てる拠点として～」

(大阪府の「学校経営推進費事業」)

本プロジェクトでは、平成28年度より3年計画で、多くの本校生が環境保全活動や防災活動などへの取組を通して地域の人々や大学などとの交流を深め、そこから様々な学問への興味や進路意識を高めることをめざしています。